

SSC Summer にじ

編集●虹の会
 住所●さいたま市桜区大久保領家574
 電話●048-855-8438 FAX●048-855-8439
 発行所●NPO埼玉障害者センター
 住所●さいたま市浦和区大原3-10-1
 電話●048-833-7027 FAX●048-824-8672
 頒価●一部100円(購読料は会費に含む)
 発行日●10日、20日、30日

どんなに障害が重くても地域で暮らすのがあたりまえ {虹の会機関紙} 約530号
<http://www.nijirock.com/nijinokai/>

いままで、そしてこれから の活動

夏の臨時増刊号再び…

いつも機関紙をお読みくださっている皆さん、ご無沙汰しています。虹の会藤井です。

ありがたいことに(こう見えても)私の書く文章を楽しみにしてくださっている人もいます。うで、うれしいやら、いや、もうこつてり恥ずかしいです。

すっかり、機関紙では姿をくらししていますが、相変わらず自分なりに精一杯活動させていただいているところです。

さて、挨拶は程々に、今回は夏の臨時増刊号ということで、なんだか懐かしい感じがしますね、今から10年前の夏、毎週機関紙を発行するという、若気の勢いだけでアホみたいなことをしてしまい、つきあっていただいた皆さんには、ホントすいませんでした。記憶のある皆さん、それが私です。あはは。

そんな悪夢の夏再来かと、皆さんの心中お察ししますが、違います、ホント今回はこれだけ

ですよ、あとは月末に通常号をお届けする予定です。

ということをやっぱり炸裂していますね、この余計なことです。スペースを潰すクセ、もう2段目ですよ2段目。ホント懲りてないというか、それがイイところ…なわけないじゃん、もう。

まさにブランクは無い、というご理解を勝手にいただきながら、本題と参りましょう。

あ、このレイアウトと本題は何ら関係ありませんので、いや毛筆的な方がいまは涼しいかなと思っただけ。

人間ROCK(ストレージ)

この度、虹の会広報の企画として、人間ROCK(ストレージ)を開催する運びとなりましたので、お知らせします。

また偏屈なサブタイトルをつけたもんだなと思えますが、簡単に言うと、ただの勉強会です。ストレージとは、コンピュータ的に言うと、記憶装置のこと

人間ROCK(ストレージ)
Storage(Leagel)開催



です。貯蔵とか保管、倉庫の意味もあります。すなわち虹の会の活動の記憶(記録)ということですが、まずは大きなテーマです。それから、虹の会の発足が約34年前、1982年と言われているから、(いや、嘘じゃないんです)その活動の記録も膨大な量があるわけですから、つまり、もうにじ屋くらいの倉庫じゃないと収まらないよ、みたいな…感じ?

そこ自信ないのかよ!ということ、今回は大雑把にストレージと題しました。

もう少し具体的な内容は内面の記事でお伝えしていきますが、この企画は全3回の短期シリーズでおこないます。

1回目(8月26日)、2回目(9月16日)、最後(10月28日)の開催予定です。

それから一番大事なことです。今回は笑いの要素は一切ありません!動画も封印します!多分!ということ、皆さんのご参加、お待ちしております。

勉強会開催の趣旨

勉強会を開催するうえで、その前提となる虹の会の基本的な姿勢、理念といったことについて改めて確認していきます。

虹の会は、障害者運動を主体とした活動を続けています。この障害者運動に対する私たちの考えは、障害者が地域であったりまよりに暮らしていくためにその障壁となつていく事柄や状況について、その解消(解決)を目論見、実際に暮らしていくために必要な、介助や仕事(にじ屋・給料)を実践(行動)し、必要な部分については社会的に制度化(具現化)していくことです。もう少し噛み砕いて表現すると、障害者が地域であったりまよりに暮らすことは、現状の社会では「あたりまえではない」ことです。ですから、それをあたりまえにしてい(少しずつ近づける)ことが私たちにとっての障害者運動ということです。

さらに他の言い方をすると、現状の、課題(足りないこと)を含んだ制度の中で、純粹に運用していくこと(表現が乱暴ですが、行政の言いなりということ)とです。ただでは、この障害者運動は成り立ちません。

それは世の中にある何らかの運動全てに共通することかと思いますが、私たちは特に、この制度の枠を超えることを、常に意識して行動してきました。

これが虹の会の理念であり、今回の勉強会における大変重要なベースでもあります。

より実践に近づいて

勉強会といつてもさまざま形態があるかと思いますが、例えば、パソコンの使い方であるとか、何か仕事の仕方であるとか、教室的な、先生や講師がいたり、教科書(マニュアル)を使いながら勉強するといったことの方が多くかと思えます。

もちろんそういったことも必要に応じて生かすことが大事だと思いますが、今回開催する勉強会に関しては、少々話が違います。

「これはこうしなさい」「これをしてはいけない」といったことは、当然、集団で活動していく中では、少なからずありますし、必要だとも思います。

ただ、それはあくまでも運用の話であつて、先述したような理念とはまた別の話で、障害者運動を進めるうえで、さほど

重要なことではありません。

それよりも、障害者運動における実践や行動に結びつくような内容にしたいと考えました。

そこで、まずはいまままで、虹の会が実際に活動してきたことを振り返りながら、どのような実践があり、どのような結果や実績に結びついてきたのか、また、どのような積み重ねがあつて現状に至っているのか、そういったことを確認しながら、これから、あるいはいま、何が必要とされているのか、どのような行動をするべきか、少し大げさに言えば、そういった未来志向について、みんなで想像することを、この勉強会の目的としました。

虹の会では、昨年度にも、勉強会をシリーズでおこなってきましたが、それはあくまでも、虹の会を含めた全国的な障害者運動の歴史に対する理解を深めることが目的で、もちろんそれによって、視野を拡げる(活動の幅を拡げる)ことに結びついたと考えていますが、今回はより実践に近づき、より具体的な課題が見える内容にしたいと思えます。

いや、そんなにウマくいくかどうかはわかりませんが、それ

こそやってみないと何も始まらないということ、堂々とやらかしていこうと思えます。

まだ全然手をつけていないけれど、ちゃんと紙媒体による資料も用意する予定ですので、少しでも期待していただけると、ありがたいです(弱気)。

せっかく真面目に書いてきたのにまたフザけちゃったよ、どうしてくれるのこれ…。

もう既に始まっている

早速勉強会を始めていこうと思いますが、えっ? 早いつて? いや、気にしない気にしない。

まずは、冒頭で説明しないとアレかと思うんですが、この勉強会を主体となつて進める自分の紹介をしないと。

あたりまえですが、自分は最初から虹の会で活動していたわけではありません。確か2000年問題(コンピュータ的な)が流行っていた頃に、暇だから来た、みたいな感じだった気がします。それから、2年後くらいかな、本格的に活動に関わるようになって、現在に至る。あはは、簡単か。

かなり早い段階で事務局長を任されて(肩書きに興味はあり

ませんが、その責任を負うことで、その役割に対して一生懸命に取り組むこと自体は、全然悪いことではないと思いますし、事実、自分の成長にもかなり結びついたと思います。以来、先陣を切って行政交渉などを中心に取り組んできました。

おかげさまで、実現した制度も多く、ホント、いい経験させてもらったな、と思います。そしていまは、昨年に第1次引退を果たし(特に意味はありません)第2次引退に向けて鋭意活動中であります。

要は何が言いたいかということ自身が活動に関わっていない部分や過去については、当然、先輩から教わったり、伝えられた知識でしかありません。

だから齟齬があったり、自分の尺度によって都合良く解釈している部分が、きつと、多くあるはず。しかしそれは、もちろん先輩の教え方、伝え方が悪いわけではなく、むしろ、当時の当事者ではない分、それぞれ客観的に考えることが出来るわけですから、場合によっては当時は気がつかなかった(余裕がなかった)課題や問題点をより明確に知ること、繋がるもの

なにより、そうして得た知識というのはいまの自分の行動に生かしていかなければ意味がありません。いや、偉そうに書いておいてアレですが、自分も生かし切れてないわけで、まあだから、まだまだ未熟者で、努力しないと、ということも許してもらおうと思います。

もっとぶつちやけちやうと、完全な間違いというのは無いにしろ、自分に都合良く解釈した方が良い結果に結びつく場合もたまにありますので、やはりそういう意味でも、実践や自分の行動に生かすための勉強であると、心得ていようと思います。そして、そんな自分が、今回の勉強会を進めていく、というご理解をいただければ。

制度の枠を超える一例

例えば、とりわけ介助に関しては、虹の会発足当初からの大きな課題であり、数々の実践が積み重ねられてきました。

介助をボランティアに支えられていた時代、次に誰が介助に来るのか(来られるのか)わからないなど、生活は極めて不安定な(実際にもボランティア探しの電話がけで忙殺される)状

況があったからこそ、介助者を雇用する方式へ(雇用契約という一定程度確実な約束により、少なくとも明日誰が来るかはわかる)転換していききました。

これはもちろん、ボランティアを否定しているのではなく、当時を支えてくれたボランティアの実践があったからこそ介助者を雇用すること、行政に介助保障を求めることに結びついていったのです。

当時の想定が甘いわけでも無く、制度が一切無いことを知りながら、それでも地域で暮らしたい(入所施設で暮らしたくない)と強い想いを持ち、ボランティアに頼ってでも、暮らしという実践を始めた福嶋さんというたからこそ、いまの自分のように介助を使って地域で暮らすことが実現しているわけです。

それから、もうひとつ加えるとなれば、先述したことに矛盾を感じるかもしれないが、ボランティアに支えられていた状況からの脱却は、言い方を変えれば、やはりボランティアの否定であり、介助者を雇用することの方が肯定される。しかしながら、何のためのボランティアであったかを考えれば、矛盾は無いものと考えられる。

介助者を雇うようになり、もちろん最初は上手くないけどの方が多かったはずだが、生活は飛躍的に安定し、またそれが実践となり、制度に結びついていく、表現がイマイチかもしれないが、それこそボランティアの善意というものが、一番理想的な形で実を結んだと言えるのではないだろうか。

つまり、善意を否定することの真意はそこにあり、きつかけは善意であったとしても、それが一歩前へ進んだ形となることこそが、何より、善意に対する一番の報い(支えてくれた皆さんに対する一番の感謝)ではないだろうか。

続きは勉強会で

また余計なことを書くクセが発症しましたが、この一例にあるように、制度の枠を超えた実践が、やがて制度化されたり、またそれが、障害の無い人の理解に繋がったり、実践無くして運動は無し、とまでは言いませんが、障害者運動を進めていくうえでは、実践は重要な要素のひとつであると考えています。さあ、続きは勉強会でやりましょうね。(虹の会・藤井)

虹の会 —どんなに障害が重くても地域であたりまえに暮らすために

虹の会は1982年、故・福嶋あき江さんが、地域で暮らすことに希望を持ち、入所施設を退所したことをきっかけに発足しました。福嶋さんは筋ジストロフィーによる重度身体障害があり、毎日24時間の介助が必要でした。しかし、当時は行政の施策による介助は一切得られず、ボランティアに頼りながらの、不安定な(介助がいつ途切れるかわからない)生活となり、やはり障害があると地域で暮らすことなど不可能ではないかとさえ、考えるようになりました。しかし、それでも施設には戻りたくない、毎日のように人として扱われない差別(決められた時間に決められたことしか出来ない、したい時にトイレに行けない、好きでもない異性に入浴介助されるなど)を受けながらの暮らしは二度としたくない、という想いは強く、それが次第に地域の皆さんの理解に繋がっていきました。そんな志半ば、残念ながら福嶋さんは亡くなりました。しかし、その強い想いは、引き継がれ、虹の会バザーに発展し、多くの地域の皆さんから協力を得ながら、粘り強く行政交渉を続け、さまざまな施策を実現(市内初のノンステップバスの実現、推薦登録方式による24時間介助保障の実現、最近では、さいたま市障害者工賃増額モデル事業の実現など)することが出来ました。現在でも、どんな障害でも、それがどんなに重くても、地域であたりまえに暮らすことを想い、障害による多くの課題に対し取り組み、活動を続けています。



【お知らせとお願い】ネットとにじ屋の夏休み

障害者生活ネットワークうらわは、8月16日(火)から22日(月)までお休みします。期間中はにじ屋と提供品の受付もお休みします(店頭・事務所への直接持ち込みも同様です)。提供品受付は8月23日(火)から、にじ屋は24日(水)から通常営業します。ご理解、ご協力の程、よろしくお願ひします。全力で旅行に行ってきます。

■ 編集後記 ■

久しぶりに書いたような気がします。こないだの人間ROCKトリバースとか、結構ハードに活動しています。今回の勉強会もそれなりに全力であたりますので、遠い方も近い方も、ぜひ皆さん、お越しください(藤井)

【会員募集のご案内】虹の会の会員さんには、機関紙「SSCにじ」を毎月郵送させていただきます。また、虹の会の総会等の会議に参加することが出来ます。年会費は普通会員3千円、賛助会員6千円です。ご希望の方は、郵便振替【00180-5-120716加入者：虹の会】まで送金ください(名前、住所、電話番号をご記載ください)。皆さんの応援、ご協力を、よろしくお願ひします。

にじ屋先取り情報 twitter 更新中!

<https://twitter.com/NijinoyaBacaNews>

活動の様子を動画でお届け! ニジロックテレビ

<http://www.nijirock.com/tv/>

虹の会のホームページ・ブログ・フェイスブック

<http://www.nijirock.com/nijinokai/>

<http://www.nijirock.com/blog/>

<https://www.facebook.com/nijirockteki>

スーパー猛毒ちんどの最新情報はこちら!

<https://www.facebook.com/SMChingDong>

<http://superchingdong.blog70.fc2.com/>

虹の会本部ほんびい&介助派遣システム

住所●さいたま市桜区上大久保 1000-2F

電話●048-851-7558

FAX●048-851-9084

メール●nijinokai@nijirock.com

郵便振込口座●00180-5-120716 虹の会

障害者生活ネットワークうらわ

住所●さいたま市桜区大久保領家 574

電話●048-855-8438

FAX●048-855-8439

バカジョップ・にじ屋

住所●さいたま市桜区道場 2-15-26

電話●048-855-8438 (ネットと共通)